

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
マンガ制作2											
対象	1年次	開講期	前期	区分	選3	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	梁文秀			実務 経験	有	職種	漫画アシスタント				
授業概要											
マンガ制作における制作関連知識や作画技法の理解を進める。											
到達目標											
マンガ家として必要なスキルが理解できるようになる。自らがその目標に努力する姿勢が持てるようになる。自らの欠点を抽出でき、段階的にその克服を計画できるようになる。漫画制作に必要な基礎技術を用いて、サンプル原稿を完成させることを到達目標とする。											
授業方法											
漫画を描く上で必要な技術や道具の使い方を反復練習や課題制作を通じて習得する。また、ストーリー構成の基礎、フレームワーク、演出などの表現技法についても講座・課題を通じて習得する。											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価する。											
履修上の注意											
作画レベルの向上を目指してまずは簡単な事から積み上げていく。ペンテクニックやトーンワーク、透視図法など高難易度のテクニックが必要となるため、授業時間内は集中して描画を行い、しっかり身につけること。											
教科書教材											
授業内容に合わせた見本プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	プレ授業(座学とキャラ模写)。漫画業界の基礎知識を知ってもらう。										
第2回	基本ペンテクニック(1)。直定規を使った基礎ペンテックと原稿用紙の使い方。										
第3回	基本トーンテクニック(1)。スクリーントーンの基本的な使い方や削り方と切り貼りの方法。										

マンガ制作2

第4回	基本ペンテクニック(2)。雲型定規とフリーハンドの使い方。
第5回	基本パーステクニック(1)。1・2点パースを使ってテーブルや机を描く方法。
第6回	基本トーンテクニック(2)。トーンボカシや流線削りと筆ペンの使い方。
第7回	テンプレートの使い方(1)。テンプレートを使ったコップの描き方とカケアミ(2・4)のやり方。
第8回	基本トーンテクニック(3)。トーンの重ねや貼り合わせと雲削り。
第9回	基本パーステクニック(2)。1・2点パースを使った本棚の描き方と分割法の使い方。
第10回	集中線の入れ方と使い方。直・雲型定規とフリーハンドを使った集中線の入れ方。
第11回	基本パーステクニック(3)。1・2点パースを使って建物を描く方法。
第12回	雲削りと描き文字。雲削り2重貼りと描き文字の入れ方と使い方。
第13回	自然物。自然物(草・木・葉・土・石・岩)の描き方。
第14回	ペンテク応用。レタリング(明朝・ゴシック)の入れ方とペンテク応用。
第15回	その他の漫画テク。ガーゼボカシとトーンテク応用。